

今後に向けての学校の考え（学校関係者評価を受けて）

本校は総合選択制を採用しており、選択科目の多さと内容の多様性を確保することにより、生徒の個性を發揮させ、適性や興味にあった学習を可能とするものである。一方、個性の尊重は多様な性格の生徒を受け入れることでもあり、教育及び生活面の指導はなかなか難しいところがある。学校関係者評価委員からは、各教室にプロジェクターが設置され、校内 LAN も整備され、ICT を活用した授業環境が整ってきたことから、ICT 機器を活用した授業展開を促されており、また、「e-ポートフォリオ」の導入等時宜にあった変革にもお褒めのことばをいただいた。しかし、生活面については、NET 依存度テストの実施について評価していただいたものの、やはり、生徒や保護者に関する SNS や LINE についての係わり方等については、さらに検討する必要があると考えている。今後とも、教育、生活両面にわたり、より良き大成高校を目指して参りたい。